

誓 約 書

私（当法人・当組合を含む。）は、都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）に基づく許可申請を行うに当たって、次の事項について誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

- 1 私（当法人・当組合を含む。役職・氏名等は次表のとおり。）は次の（１）から（４）のいずれにも該当しません。

役職	ふりがな 氏名	生年月日	住所

※法人又は組合の場合は、役員の役職・氏名等についても記載すること。

- （１） 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「法」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。）
- （２） 暴力団員（法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は、暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者
- （３） 法人又は組合であって、その役員のうちに（２）に該当する者があるもの
- （４） 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- （５） 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- （６） 本法又は本法に基づく処分に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から 5 年を経過しない者
- （７） 本法第 12 条、第 16 条の許可を取り消され、その取消しの日から 5 年を経過しない者（当該許可を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しの処分にかかる行政手続法（平成 5 年法律第 88 号）第 15 条の規定による通知があった日前 60 日以内に当該法人の役員であった者で当該取消しの日から 5 年を経過しないものを含む。）

- 2 1 の誓約事項に反した場合又は誓約が虚偽であった場合、許可取消しの措置を受けたときは、これに異議なく応じます。

年 月 日

宇 都 宮 市 長 宛

申請者

住 所

氏 名

（ 自 署 ）

※法人・組合にあたっては、名称及び代表者氏名